

令和1年6月20日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 浅野 令子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしやNPOセンター  
事務局長 橋野 浩美

## 報告書

- 1 事業名：全国一斉緊急地震速報訓練（シェイクアウト訓練）
- 2 実施日：令和1年6月18日（火）10:00～10:10
- 3 担当：二宮
- 4 参加者：センター利用者：9名  
(会議室A…1名、会議室B…6名、2Fオープンスペース…1名  
1Fギャラリー展示スペース…1名)  
リードあしや職員：5名
- 5 内容について
  - 1) 目的：万一の地震発生の際の安全確保行動訓練を行うことで有事に命を守る行動理解・体験する。
  - 2) 内容：
    - ①センター利用者に事前に訓練実施を案内し、協力を要請。（別添、資料）
    - ②10:00 防災行政無線にて訓練放送。
    - ③10:01 リードあしや職員3名による見回りし、シェイクアウト訓練を終了。併せて、リードあしや職員2名にて1F・2F自動ドアを解除、開放し避難経路の確保を行った。（その際、職員はヘルメット着用）
    - ④10:03 センター利用者には訓練参加協力の御礼と地震発生時の安全確保の重要性の説明と共に、当センターが常備しているヘルメットの格納場所と非難経路及び消火器の設置場所の説明を行い確認した。
    - ⑤10:08 訓練終了
  - 3) 検証：センター利用者の中にはシェイクアウト姿勢が取れていない方もおり、満点の結果ではなかったものの意識づけを行う意味でこのような機会に訓練を実施していくことは有効と思われる。実際、訓練当日の夜に新潟・山形地震が発生しており、訓練参加者には朝に訓練を行ったことを思い出してもらえたのではないかと思う。また、改めて地震はいつどこで起きるか分からないことを感じたのではないかと思う。
  - 4) 今後の展望  
地震、台風、豪雨、火災など災害も多様であり、いつどこで巻き込まれるか分からないことから平時での心構えや訓練は必要であり、センター職員の対応も身に付けておかなければならないと考えることから、今後もこのような訓練には積極的に参加していきたい。

以上

本日(6/18)「シェイクアウト訓練」を行います。当館をご利用の皆さまにはご面倒をお掛けしますが、御協力のほどお願いいたします。(訓練時間は約2分です。)

手順1

10時ごろ

防災行政無線(屋外スピーカー、緊急告知ラジオ)から、訓練放送が流れる。

手順2

シェイクアウト訓練開始



1. **DROP!**(まず低く!) :しゃがんで姿勢を低くする
2. **COVER!**(頭を守り!) :机やテーブルの下に潜り込んで頭を守る  
※1 潜り込む机やテーブルがない場合、潜り込むことができない方は、備え受けのヘルメットを被ってください。
3. **HOLD ON!**(動かない!) :じっと動かず揺れが収まるのを待つ  
※2 リードあしやのスタッフが見回りに来るまで動かない。  
スタッフの「OK」で姿勢を解除し、訓練は終了となります。

手順3

避難経路・消火器の確認

- ・当施設の避難経路を確認します。
- ・消火器の配置を確認します。

本日(6/18)「シェイクアウト訓練」を行います。当館をご利用の皆さまにはご面倒をお掛けしますが、御協力のほどお願いいたします。(訓練時間は約2分です。)

**手順1**

10時ごろ

防災行政無線(屋外スピーカー、緊急告知ラジオ)から、訓練放送が流れる。

**手順2**

シェイクアウト訓練開始



1. **DROP!**(まず低く!) :しゃがんで姿勢を低くする
2. **COVER!**(頭を守り!) :机やテーブルの下に潜り込んで頭を守る  
※1 潜り込む机やテーブルがない場合、潜り込むことができない方は、備え受けのヘルメットを被ってください。
3. **HOLD ON!**(動かない!) :じっと動かず揺れが収まるのを待つ  
※2 リードあしやのスタッフが見回りに来るまで動かない。  
スタッフの「OK」で姿勢を解除し、訓練は終了となります。

**手順3**

避難経路・消火器の確認

- ・当施設の避難経路を確認します。
- ・消火器の配置を確認します。

- ①スタッフはヘルメットを被り、利用者のいる部屋を見回る。
- ②HOLD ONの姿勢が取れていることを確認して「OK」を出す。  
(姿勢の解除)
- ③避難経路の確認(自動ドアの開放・A&C会議室の西側窓の開放)、消火器の確認をして下さい。  
●1F 担当…山本・城戸・高田  
●2F 担当…金子・二宮